

第5回出身校別交流戦（梨取弓道大会） 実施要項

- 1 目 的 全国各地の弓道愛好者との相互の親睦、交流を図ることを目的とする。
- 2 主 催 鳥取県弓道連盟
- 3 主 管 鳥取県弓道連盟
- 4 期 日 令和7年8月30日（土）公開練習・開会式
31日（日）競技
- 5 会 場 鳥取県立武道館 主道場屋内特設弓道場
〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 3192-14 TEL：(0859)23-9300
- 6 競技種目 近的競技
- 7 競技種類
(1) 団体競技 1チーム3人立
(2) 個人競技 男女の区分なし ※団体競技入賞者は個人競技の入賞からは除外する
- 8 競技種別 種別男女の区分なし
- 9 競技内容 各自8射（団体3人立計24射）的中制（立射・直径36cm霞的）
- 10 競技日程
(1) 8月30日（土）
①公 開 練 習 13：00～15：30
②開 会 式 15：45～16：00（参加は必須ではありません）
③矢 渡 16：05～16：20
(2) 8月31日（日）
① 受付・選手変更受付 8：00～ 8：30
② 競 技 開 始 9：00～
- 11 競技方法
(1) 団体競技
①チーム24射（各自4射2回）の総的中数にて勝敗を決する。
②同中の場合は、平均年齢が高いチームを上位とする。
③平均年齢が同じ場合は、1チーム3射（各自1射）ずつの競射を行う。
④制限時間は設けないが、弦音打ち起しを遵守すること。
(2) 個人競技
①各自8射（各自4射2回）の総的中数にて順位を決定する。
②個人競技入賞者は団体競技入賞者以外から選出する。
③優勝決定のみ射詰め、射詰め5本目から八寸的を使用するが、主催者の判断で遠近法にて決定する場合もある。その他の順位は遠近法にて勝敗を決する。
- 12 大会規定
(1) 参加者は高校3年生以上とし、性別は問わない。
(2) 中学校以上（中学、高校、大学、専修学校等）の出身校で3人団体を編成すること。単独校での参加が困難な場合は複数校での合同チームでの編成も可能とする（3人全員が別々の出身校でも可）。
(3) 現役の高校3年生は、所属高校出身として参加可能とする。
(4) 立順は主催者が抽選で決定する。
(5) 競技は立射とする。
(6) チームの一番立は、主催者が用意したゼッケンをつける。
(7) 競技役員も選手兼任での参加を認める。
(8) 当日の欠席により、欠員が生じた場合は、2名いれば団体として認める。
(9) 同中競射の場合は、替矢から使用する（選手は替矢一手を準備すること）。

- (10) 欠員の補充については当日の受付により、事前申込のない選手の補充参加を可能とするが、チーム数の追加、立順の変更はできない。
- (11) 参加人数によって射数等の競技内容を変更する場合がある。

13 表彰

- (1) 団体競技
- ① 第1位から第8位までを表彰する。
 - ② 第1位から第3位までに賞状及び副賞、4位から8位までに副賞を授与する。
- (2) 個人競技 ※個人競技表彰対象者は団体競技入賞者以外から選出する。
- ① 第1位から第8位までを表彰する。
 - ② 第1位から第3位までに賞状及び副賞、4位から8位までに副賞を授与する。
- (3) 参加選手全員に参加賞を贈る。
- (4) 参加賞及び副賞は鳥取県の特産品を贈呈する。

14 参加資格

- (1) チーム構成は1チーム3人とする。申し込み時点で2人以下の場合は個人競技のみの参加とする。
- (2) 選手は弓道愛好者で高校3年生以上。
- (3) 他チームとの二重登録はできない。

15 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。

16 参加申込

- (1) 申込方法：専用申込書によりメールまたはFAXにて申し込むこと。
- (2) 申込書と一緒に振込受領証のコピーまたは画像等を添付すること。
- (3) 申込締切：**令和7年7月25日（金）必着**
- (4) 参加料：1チーム6,000円（2,000円／選手1名につき×3名）
※申込責任者が参加料を取りまとめ、申し込みと合わせて下記に送金すること。
※参加料振込後の返金を行わない。

(5) 振込先：郵便振替 口座番号 01340-3-50150 加入者名 鳥取県弓道連盟

- (7) 参加申込書送信先、下記アドレス宛に振込完了連絡を送信すること。
※振込完了連絡には振込人名義、振込金額を記載すること。

【振込完了連絡送信先】

鳥取県弓道連盟事務局 本田洋平 E-mail: tottoriken@kyudo.jp

17 選手の昼食について 選手の昼食は各自準備すること。

18 宿舎について 宿舎の斡旋は行わない。各自で手配のこと。

19 その他

- (1) 弓道衣の色は問わない。団体チーム全員の弓道衣の色が違って構わない。
- (2) 競技中、競技往復時の事故については、参加者全員とも自己責任であり弓道連盟は責任を負わない。
(スポーツ安全保険等への加入を推奨)
- (3) 個人情報の取り扱い
個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないよう、十分に配慮すること。
権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して撮影・配信等を中止すること。
なお、申込書の提出により、次の関係資料の取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
- ①大会プログラムならびに関係書類への記載（名前、所属地連等）
 - ②大会結果報告として、地連会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページへの掲載（名前、所属チーム、写真、動画等）
 - ③報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。

以上